

東京大学大学院農学生命科学研究科
附属牧場（高等動物教育研究センター） 教授 公募

1	職名	教授
2	募集人数	1名
3	採用予定日	令和9年4月1日（予定）
4	任期	なし
5	勤務地	茨城県笠間市安居3145 東京大学大学院農学生命科学研究科附属牧場 変更の範囲：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
6	所属	大学院農学生命科学研究科 附属牧場（高等動物教育研究センター）
7	業務内容	1)附属牧場を活用した動物生産科学・畜産学・獣医学等に関連する教育と研究 2)アニマルウェルフェアに配慮した附属牧場の運営 3)牧場実習とその他の家畜飼養管理に関する大学院および学部講義と実習 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
8	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
9	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
10	給与	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 博士修了/34万円～ 諸手当、賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円まで）の他、本学の定めるところによる。
11	社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格	1)博士号取得者 2)優れた研究業績を有し、学生の教育・研究指導を積極的に行えること 3)附属牧場を活用した研究を展開できること 4)上記業務内容に記載された講義・実習を担当できること 5)牧場業務全般に精通しておりアニマルウェルフェアに配慮した運営に携われること
13	提出書類	1)履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2)学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分にかかる申告書 https://www.a.u-tokyo.ac.jp/wp-content/uploads/job/shobunrekitoushinkokusho.docx 3)研究業績リスト（学位論文、原著論文、総説、著書、その他） 4)主要論文別刷5編以内（コピーで可） 5)教育業績（講義、研究指導等） 6)社会貢献（学会活動、各種委員等） 7)競争的資金の獲得状況

		8)これまでの研究概要（2,000字程度） 9)着任後の研究方針（2,000字程度） 10)学部学生および大学院生の教育と研究指導方針（2,000字程度） 11)附属牧場を活用するうえでの提案 12)応募者の研究・教育歴について評価できる者2名の氏名、職名、連絡先（メールアドレス）
14	応募締切	令和8年12月18日（金）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。
15	書類送付先 及び 問い合わせ先	東京大学大学院農学生命科学研究科獣医生理学教室・附属牧場長 山内啓太郎 E-mail: akeita[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp（[at]は@に置き換えてください） 提出書類を一つのpdfファイルにまとめ、パスワードを設定した上でE-mail添付またはクラウド経由で送付し、パスワードを別メールで連絡してください。受取通知メールを送ります。受取通知メールが届いたことを必ず確認し、届かない場合はメールで問い合わせてください。
16	試用期間	採用日から6ヶ月間
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり） 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。 英語の能力を考慮します。